

社会人教育講座（平成16年～）

日時	場所	講演題目
平成16年度 ■ ナノテクセミナー2004		
5月25日～7月13日 [全8回]	阪急グランドビル26階 会議室	第1回：5月25日 「光で拓くナノテク、ナノサイエンス、ナノビジネス」 第2回：6月1日 「ナノブローテクトロジーの現状と展望」 第3回：6月8日 「電気化学によるナノオーダー界面設計」 第4回：6月15日 「マイクロ波熱・電子触媒とナノ材料」 第5回：6月22日 「イオンを伝導種とする新しい固体材料の創成とセンサデバイスへの応用」 第6回：6月29日 「機能性磁性材料の基礎」 第7回：7月6日 「スピニエレクトロニクスの現状と展望」 第8回：7月13日 「永久磁石材料とその応用」
平成17年度 ■ バイオセミナー2005		
6月8日～7月27日 [全8回]	大阪大学中之島センター 最終回：吹田キャンパス	第1回：6月8日 「DNAが薦める最適な食仕立て：パーソナライズド・フード」 第2回：6月15日 「物質生産に最適なゲノムを創成する」 第3回：6月22日 「バイオインフォマティクスを基盤とした細胞評価システムと細胞創製技術」 第4回：6月29日 「バイオインスパイアード材料の創製」 第5回：7月6日 「中空バイオナノ粒子が拓く21世紀の医療技術」 第6回：7月13日 「メタボロミクス（代謝物総体解析）の原理と応用」 第7回：7月20日 「微生物社会の仕組みを解明し、制御し、利用する—生物プロセスシステム工学のすすめ—」 第8回：7月27日 「ものつくりのためのバイオテクノロジー」
平成18年度 ■ 複合材料講習会		
10月3日～11月7日	大阪大学中之島センター	第1部： 複合材料の利用技術の最先端技術紹介と問題点 第1回：10月3日 「繊維強化複合材料の現状と展望」 第2回：10月10日 「金属基複合材料の利用技術」 第3回：10月17日 「粒子分散複合材料」 第2部： 複合材料の評価技術の最前線 第4回：10月24日 「シミュレーションによる複合材料評価手法の最前線」 第5回：10月31日 「評価手法」 第6回：11月7日 「接合界面特性の評価手法の最前線」
平成19年度 ■ 設計方法論の考え方		
9月25日～10月16日	大阪大学中之島センター	第1回：9月25日 拡大する設計の課題 第2回：10月2日 システムティック・デザイン 第3回：10月9日 ライフサイクル設計の方法論 第4回：10月16日 プロダクトイノベーション
平成20年度 ■ 構造化・製品化をささえる強度評価手法の最前線		
	大阪大学中之島センター	第1部： 溶接接合部の強度評価工学 10月8日（水） 第1回 「鋼構造物の破壊事例と溶接強度評価工学概論」 第2回 「溶接接合部の静的強度評価」 第3回 「溶接接合部の破壊強度評価」 第4回 「溶接残留応力・変形の予測と制御」 第2部： 鋼構造物の破壊安全性評価手法 10月9日（木） 第5回 「破壊力学入門」 第6回 「ワイプル応力を用いた新しい破壊評価法」 第7回 「破壊評価規格ISO/DIS27306、WES2808とその応用」 第8回 「構造安全性評価」
平成21年度 ■ 品質管理・信頼性工学入門とリスクマネジメント		
	大阪大学中之島センター	第1部： 品質マネジメント入門/信頼性工学入門 10月8日（木） 第1回 「品質マネジメントのバックグラウンド」 第2回 「JIS Q 9001 要求品質の考え方」 第3回 「信頼性工学の基礎知識」 第4回 「統計的手法による不確実性の評価（シミュレーション分析）」 第2部： リスクマネジメントとその応用 10月9日（金） 第5回 「なぜ、リスクマネジメントが必要か？」 第6回 「事業所のリスクマネジメントに係る法規と許容リスク」 第7回 「リスクの洗い出し手法と演習」 第8回 「リスク評価演習」
平成22年度 ■ 未来開拓にむけた技術戦略～技術のフロンティアを解説する～		
	大阪大学中之島センター	第1日： 9月30日（木） ソフトパスを実現するシステム技術 1. 「社会システムの構造変化のメカニズムとそのマネジメント手法」 2. 「琵琶湖・淀川水系統合的評価モデル」 ベストミックスを実現する統合的技術 3. 「大阪大学サステイナビリティサイエンスシズマップについて」 低炭素環境適合材料 4. 更新性資源を利用したバイオプラスチックの現状と課題 第2日： 10月1日（金） 次世代の基幹技術 5. 新しい電気エネルギー流通システムと地域の役割 6. サプライチェーンを環境適合にするリスク評価・管理技術 7. 資源節約を克服：ライフサイクルをビルドインした生産システムのデザイン ・・・ライフサイクル設計 8. 環境と福祉の統合的交通安全システムのあり方
平成23年度 ■ 未来開拓にむけた技術戦略～技術のフロンティアを解説する～		
	大阪大学中之島センター	10月21日（金）： ①まちなみ景観のデザインと印象評価 ②ICT（情報通信技術）を利用したエリアデザインマネジメント 10月28日（金）： ③災害対応を考慮した電力システム ④都市エネルギーシステム —需要側から見たこれからのエネルギーシステムの組み立て方 11月4日（金）： ⑤更新性資源を利用したバイオプラスチックの現状と課題 ⑥サプライチェーンを環境適合にするリスク評価・管理技術 11月11日（金）： ⑦資源制約の克服と高付加価値化を両立する製品ライフサイクル設計 ⑧最新技術による社会基盤（コンクリート）構造物の長寿命化戦略
平成24年度 ■ リオ+20：持続可能な社会に向けた技術戦略		
	大阪大学中之島センター	第1週目： 11月7日（水） 都市計画系 「郊外戸建て住宅地の持続と再生」 「ICT（情報通信技術）を利用したエリアデザインマネジメント」 第2週目： 11月14日（水） 環境現象系 「木質バイオマスガス化発電 —産学官連携によるバイオマスエネルギーの有効利用への取り組み—」 「数値シミュレーションによる地域環境の再現と将来評価」 第3週目： 11月21日（水） 環境システム・リスクマネジメント・政策科学系 「生物多様性保全および生態系サービスの持続的利用に関する論理構造と対応動向」 「サプライチェーンを環境適合にするリスク評価・管理技術」 第4週目： 11月28日（水） 防災・減災系 「災害の時代を乗り切るために—沿岸防災から社会の在り方を考える—」 「最新技術による社会基盤（コンクリート）構造物の長寿命化戦略」